

12月 幼児部だより

令和4年12月25日発行 洗足池保育園

寒さが一段と厳しくなってきたこの頃。子ども達は寒さに負けず、戸外で鬼ごっこやごっこ遊びを楽しんでいます！体調を崩しやすい季節なので、防寒対策や健康観察等十分に気を付けていきたいと思います！

今月の一コマ



クッキー作りをして、色々な形の型抜きが上手に出来ました！食べたらとってもおいしかったよ☆また作りたいな～♪

クリスマスツリーを作ったよ！サンタさん早く来て欲しいな！



わかば組

クリスマスを楽しみにしているわかば組！友達同士の会話で、「クリスマスに早く来てほしい！」「サンタさん来るかな？」等と、クリスマスの話をしているのを耳にする機会が増えてきました。朝の体操で『クリスマスパパ』という曲を踊っていて、保育者の振りを見て、「このクリスマスの曲面白いね！」と言い、真似して踊りました。すぐに振り付けを覚え、今では「クリスマスの曲踊りたい」とリクエストして楽しんでいます！

そんな子ども達と先日、クリスマスに向けて“クリスマスリース”と“ステンドグラス風靴下”を作りました。リース製作では、散歩先で拾った自然物を、段ボールの台紙に貼り付けて作りました。この製作の為に、「これ使えそうだね」と言いながら散歩先で沢山集めて来たので、「これは僕が拾ったやつかな！」「帽子付きどんぐり拾ったんだよね」と、思い浮かべながら貼る姿が見られていましたよ。靴下製作では、様々な形に穴が空いている画用紙に、透明折り紙を貼りました。「サンタさん赤が好きだから、赤っぽくしよう」「ここに紫入れたら可愛いんじゃない？」等と、イメージしながら貼っていきます。完成して窓に貼ると、光が透けてとても綺麗に見え、「可愛いね」「これでサンタさんがプレゼント持ってきてくれるね」と、喜んでいました。



今後も、子ども達が期待を持ち行事等に参加していけるように、雰囲気作りや環境設定を子ども達と一緒にやっていきたいと思っています。

あおば組

クリスマスやお正月等行事を楽しみにする子供達！先日年賀状製作をしました。今年の年賀状は子ども達のリクエストで、うさぎを描いて作る事にしました。保育者が作った型を手にとると、「おもちゃみたいうさぎが出来そう！」「だるまにも出来そう！」と言い、体の部分を型どり、顔のパーツと耳は自分で描いていました。耳を描く際には、「短い耳のうさぎもいるよね」と言っていましたよ。また、「うさぎ一人で描けるよ！」と言い、可愛いうさぎを何羽も書く子がいました。文字では、5歳児はあけましておめでとうございませと一人で書きました。4歳児は、「あが難しいんだよね」と話し、見本を見ながら1人で書いたり、保育者と一緒に書いたりしていました。完成すると「見て！可愛い年賀状が出来たよ！」と保育者に嬉しそうに見せる子や、あおば組にあるポストを指差して「あのポストに入れないの？」と言う子がいました。実際にポストに入れに行くと子ども達は、消火器を見つける度に「ポストがあるよ！」と言っていました。また、ポストが見つからないと、通りかかった郵便屋さんを指差し「もう年賀状あの人に渡そうよ！」という子がいましたよ。無事にポストに投函すると「早く届かないかな」と新年を楽しみにしていました。



12月生まれのおともだち

T・Aくん (5歳)

☆おめでとうございます☆

☆1月のうた☆

♪ゆき
♪いとまき
♪世界中の子どもたち